

ヘイトスピーチに関する人権教育・啓発の取組状況

1 講演会、研修会等

(1) 府民向け

人権フォーラム「いま、ヘイトスピーチを考える」(28.7.14)

基調講演：同志社大学法学部教授 坂元茂樹氏

パネルディスカッション：国際人権、憲法、インターネット、地域社会学の専門家

(2) 人権啓発指導者向け

- 人権啓発指導者養成研修会「多文化共生社会の実現を目指して～外国人を巡る人権問題に学ぶ～」(26.8.27)

講演：同志社大学法学部教授 坂元茂樹氏

- 人権啓発指導者養成研修会「多文化共生社会の実現をめざして～ヘイトスピーチをめぐって～」(28.8.19)

講演：同志社大学法学部教授 坂元茂樹氏

2 啓発資料

(1) 人権口コミ情報(26.12.9京都新聞掲載)

「多文化共生について考える」 執筆者：同志社大学法学部教授 坂元茂樹氏

- ※ 当該記事を掲載したパンフレット「人権口コミ講座16」を作成(26年度)するとともに「府民だより」にも掲載(27.6)

(2) ポスター(27年度)

「ヘイトスピーチ、許さない。」

(3) 啓発パネル

「多文化共生社会をめざして」

(4) 府民だより(26.12/27.8/27.12/28.8)

知事メッセージ、多文化共生など

(5) 新たな啓発資料(28年度：予定)

ヘイトスピーチ解消法の理念等を踏まえ、多文化共生社会の実現を訴えかけるパンフレット

3 マスメディア等広報媒体

(1) 新聞意見広告(27.5.3)

「お互いを認め合い、みんなが幸せになるために」

(2) テレビCM(27.12)

多文化共生をテーマとしてKBS京都テレビで放送(30秒/回)

- ※ Youtubeでも配信

(3) 交通施設広告(28.2~3)

京都市営地下鉄四条駅デジタルサイネージにおけるCMの放映

- ※ 内容は前記(2)と同様